

こまりんたより

令和3年 10月

<10月の予定>



木曜日	すべて	17:00~19:00(針ヶ谷小学校体育館)
土曜日	2日・9日	15:00~17:00(全員:本太中修道館)
	16日・23日	15:00~17:00(防具組:駒場体育館剣道場) (基本組:駒場体育館柔道場)
	30日	お父さんお母さんの為のスコア付け教室 15:00~17:00(全員:駒場体育館第一体育室全面)

■ 2日(土) 埼玉県剣道大会小学生の部 (埼玉県立武道館)5年生 宮島君出場

<11月の予定>

木曜日	すべて	17:00~19:00(針ヶ谷小学校体育館)
土曜日	6日・27日	15:00~17:00(全員:本太中修道館)
	13日	15:00~17:00(防具組:本太中修道館剣道場) (基本組:駒場体育館柔道場)
	20日	15:00~17:00(防具組:駒場体育館剣道場) (基本組:本太中修道館剣道場)

<12月の予定>

木曜日	すべて	17:00~19:00(針ヶ谷小学校体育館)
土曜日	4日	15:00~17:00(防具組:駒場体育館剣道場) (基本組:駒場体育館柔道場)
	11日	15:00~17:00(全員:本太中修道館)
	18日	クリスマス会 14:30~17:00(全員:本太中修道館)
	25日	OB会 駒剣稽古納め 9:00~11:00(大宮武道館主道場全面)

※状況により稽古場の場所が変更になります
詳細等はslackをご確認ください。





本荘先生からのお言葉

つい最近まであんなに暑かったのが信じられないような過ごしやすい季節になりました。コロナの新規感染者数がぐっと減少し、埼玉県の新規感染者宣言もここで解除されました。気を緩めてはいけませんが、今まで他の剣友会や道場の方との交流を控えていましたので、徐々に「交剣知愛」良い機会を持てればと思っています。

駒剣の小学生は、防具組、基本組ともにしっかりと稽古ができています。9月25日（土）には、それぞれで月例試合を実施しました。防具組は、5人のチームを4つ作り、総当たりの団体戦を行いました。赤タスキをつけた昇格者4人が各チームの次鋒に入り、果敢に戦っていました。礼法もしっかりと学んでいました。高学年剣士は有効打が打てていましたが、決め切れていない惜しい技もありました。今後さらに研究していきましょう。基本組は、全員でのリーグ戦を行いました。ほぼ初めてという実戦形式の試合でしたが、よくやれていたとの報告を受けています。引き続きがんばりましょう。



剣道でつながる縁のお話をひとつ。私の勤務している中学校は、市内で唯一剣道部がある学校なのですが、2年前に有段者の顧問が他校に異動し、現在剣道経験のない教員2名が顧問をしています。（大変熱心に見てくれています）級審査や段審査の前には私が行き、基本技稽古法や剣道形を指導したりするのですが、そうちょくちょく参加もできません。でも部員は強くなりたい、技術指導を受けたいと思っています。いろいろ考え、埼大剣道部の先輩で現在OB会長（鳳翔会会長）の今栄先輩にお声がけをさせていただきました。先輩は本校の学区にお住まいで、お子さん3人は我が校の卒業生でもあります。今まではお仕事もあったし大学生の指導（埼大男子監督）もお忙しいだろうと思っていました。ところが、「できる範囲でやるよ」と二つ返事で今、来てくださっています。

9月は部活動週2日という制約がありましたので、火金と行う毎回の稽古に参加し指導に当たってくださっています。私もその日はできるだけ着替え、一本お願いしています。そんなことから、部員はますますやる気をだし、休みの日に近くの市民体育館での稽古に参加している者もいるようです。（月曜日の朝、剣道具と竹刀袋を担いで登校してきます）

外部指導者として先輩を紹介した日に剣道部員には、「自ら教えを乞う姿勢、どん欲に学びたいという気持ち」を表に出すよう話しました。先輩に感謝し、私自身もこの縁を大切にしたいと学ばせていただこうと思います。



毎年11月23日、勤労感謝の日にご招待を受けていた「鳩ヶ谷剣道大会」が昨年度に引き続き中止となりました。仕方がないと思います。一生懸命稽古していてもなかなかそれを発揮する機会がありません。できればこの秋、どこかで対外的な試合稽古ができる機会を持てればと考えています。その際はご協力をよろしくお願いいたします。

新ジャイアのはなうた♪



よっ！ みんな、元気か？

この前の月例試合、久々にみんなの試合が見られて、良かったぞ。それと、防具組と少し稽古できたのも、うれしかったな。

そこで、今回は、その時の感想を伝えるぞ。

まず、赤タスキの人たちが、良かったな。打ち込みや準備体操などでも、よく、声が出ていたと思うぞ。剣道は、まずは、気合なので、声を出せるということは、すばらしいことだな。先輩たちも、見習って欲しいな。いくら、竹刀のさばきが上手でも、声を出せないのは、剣道としては、評価されないぞ。赤タスキの人たちはますます、先輩剣士は赤タスキの人たちに負けないう、声を出すようにしような。

次に、礼式するときにも話したけど、しばらく公式戦がなかったりして、試合を経験していないせいか、「一本にしよう」という気持ちが出ていない人が多かったな。審判をしていて、「あっ！一本かな？」と思っても、一本にしようっていう気持ち（＝気迫）が感じられなくて、ハタをあげられないことが何度もあったぞ。気持ちを出せば一本になるのに、本当にもったいないことだな。そして、試合の時だけ「気持ちを出す」なんてできないんだから、日頃の稽古から、一本、一本、気持ちを出して打つことが大切だぞ。この次の稽古から、そういう気持ちで取り組んでみてはどうか？きっと、良い変化があると思うぞ。

また、同じような話だけど、一度技を出すと、一本になっても、ならなくても、そこで、途切れてしまう人がほとんどだったな。まず、一本になったなら、きちんと残心をとればいいよな。でも、不十分で一本にならなかったときは、どうするんだろうか？相手よりも早く体制を整えて技を出すのが正解だ。相手も技を出しているか、よけているはずで、体制が十分ではないはずだ。そこがチャンスだよな。だから、「一旦、技を出したら、一本になるまで打ち続ける」くらいの気持ちで技を出し続けるのが、試合に勝つ近道だぞ。かんのするどいみんなのことだから、なぜ、つらいのにかかり稽古をやるのか、説明しなくてもわかるよな。え？わからない？そういう人は、他の人の2倍、かかり稽古をしてみると、わかると思うぞ。

最後に、礼や蹲踞（そんきょ）。呼び出されて試合場に入り、相手と合わせて礼をする。右足から3歩出て、堂々と蹲踞する。この時点で、審判は、「赤が強そうだな」とか、「白の方が経験がありそうだな」とか、ということを考えるぞ（本当は、それはダメなんだと思うけど、実際、そういう審判が多いぞ。）。だから、礼や蹲踞は、しっかりとしてくれよな。それには、やはり、日頃の稽古から、礼や蹲踞をいいかげんにやらず、稽古の一部と考えてしっかりやるようにしないとだめだな。

以上の点を参考にして、来月の月例試合にのぞんでくれよな。

できたら、また、審判に行くので、その時の試合を楽しみにしているぞ。

じゃあ、またな！



一級昇級審査合格おめでとう！！

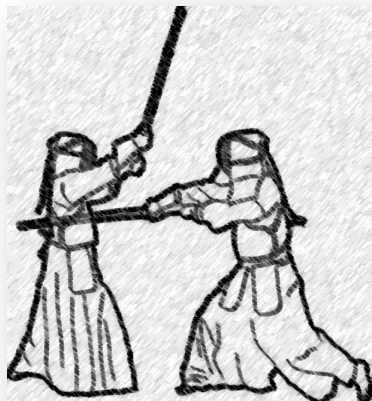


9月18日に行われた一級審査会に臨んだ6年生3人が見事合格しました。合格した3人から感想を寄せてもらいました。

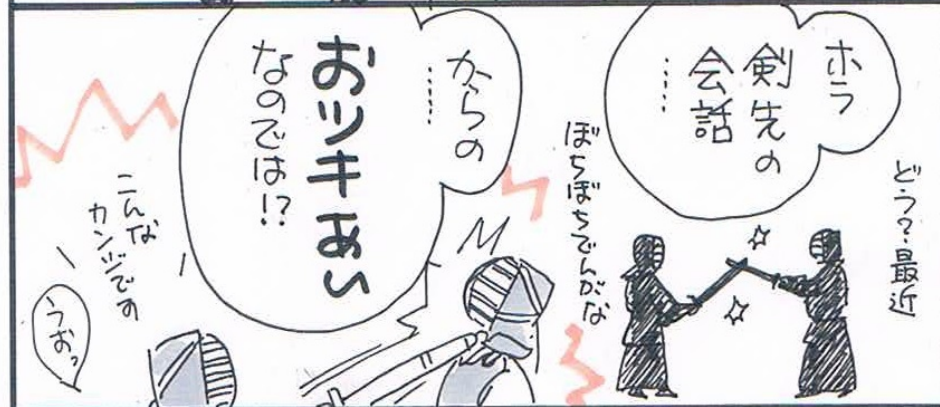
柴田くん 先日の一級審査会では、100人以上の人がいてとても緊張しましたが、普段の稽古や修道館での木刀の練習の成果を出すことができました。午前中の講習会では、大きい声を出すように言われたので、特にその点を気をつけました。合格した事が分かった時は、とても嬉しかったです。次の初段審査では、もっと木刀の形の細かいところにも注意して頑張りたいです。これからもご指導よろしくお願いします。

岩田くん 剣道一級審査会で合格することが出来ました。稽古をつけていただいた先生方や駒剣士の皆さんありがとうございました。審査では、木刀による剣道基本稽古法で少し間違えてしまいました。実技では切り返しが上手くいきましたが、最後の剣道形で間違え、正直受からないと思っていました。一級審査は、駒剣を卒業するまでには取りたいと思っていたので、合格することが出来て本当に嬉しかったです。これからも稽古を頑張りますので、よろしくお願いいたします。

小澤くん 一級審査に参加させて頂き、ありがとうございました。師範の先生、練成部、後援部の皆様と日々お稽古をする事で、合格する事が出来ました。ありがとうございました。一級審査会では、木刀の講習会があり、自分が出来ていなかった所や、細かい間違いに気づく事が出来、本番に活かす事が出来ました。実技では、先生から言われた、攻めて行く事を意識する事が出来ました。今度の初段審査では、一級審査でダメだった所が無いように努力致します。今後ともお稽古をよろしくお願い致します。



石井のetc日記 @ 修道館



※ ツキは高校生になってから。
グッツョブ👍サインは...もりました。